



Basic & New

2-Y-126F00054

日本ペイント株式会社

塗装仕様書 < 塗替え >

1. 規格: 福岡北九州高速道路公社 構造物設計基準(付属構造編)(R5年2月)・塗装補修基準(R5年9月)
 2. 適用箇所: 一般外面
 3. 塗装系: MA-5- (Rc-)
 4. 使用材料一覧表:

規格名	一般名称	商品名	希釈剤商品名
FKD-P-22	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗A・B	ハイボン20ファイン	塗料用シンナーA
FKD-P-23	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	デュフロン100ファイン中塗	塗料用シンナーA
FKD-P-24	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	デュフロン100ニューファイン	塗料用シンナーA

5. 塗装仕様:

塗装工程	商品名	色相	標準使用量 (g/m ² /回)	目標膜厚 (μm/回)	塗装方法	シンナー希釈率 (%)	塗り重ね 塗装間隔 (23)
素地調整	既塗装面の状況に応じて、適切に選択(1種~4種)						
下塗 (補修塗り)	ハイボン20ファイン	グレー	(200)	(60)	はけ	塗料用シンナーA (0~10%)	4時間以内
下塗	ハイボン20ファイン	ブラウン	200	60	はけ	塗料用シンナーA (0~10%)	16時間~ 1ヶ月
下塗	ハイボン20ファイン	グレー	200	60	はけ	塗料用シンナーA (0~10%)	16時間~ 1ヶ月
中塗	デュフロン100ファイン中塗	指定色	140	30	はけ	塗料用シンナーA (0~10%)	16時間~ 1ヶ月
上塗	デュフロン100ニューファイン	指定色	120	25	はけ	塗料用シンナーA (0~10%)	16時間~ 10日

注意事項

- ・塗装作業は、福岡北九州高速道路公社「設計基準第3部構造物設計基準(付属構造物編)」、「塗装補修基準」に従って行うこと。
- ・塗装間隔は20 の場合を示す。温度が低い場合は、塗り重ねの前に塗膜の乾燥状態を調べ、塗膜が硬化乾燥していることを確認しなければならない。
- ・現場塗装において広い平滑面をはけ塗る場合には、ローラーブラシを併用しても良いが、この場合、塗料によってはローラー目や泡などを生じやすいので、ローラーの選定や施工には注意するものとし、仕上げについては、はけ塗りを原則とする。なお、ローラーブラシを使用する場合は、施工面や施工方法、ローラー種別等について監督員と協議するものとする(塗装補修基準抜粋)。
- ・塗料使用上の注意事項については、製品説明書を参照ください。
- ・製品安全に関する内容は、安全データシート(SDS)を参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。